

魅力が放たれる。メタルカラーをミックスした重ね着けがトレンドの今、着こなしの幅をさらに広げるコレクションとなる。力を感じさせる環のデザインは波のはじまりを象徴し、シャープな先端からダイヤモンドに向けて描かれる滑らかなラインは、果てなく広がる可能性を表現している。商品は、ペンダント、ネックレス、リング、イヤリング、バングルを展開。価格は247,500円〜1,320,000円。

ForevermarkのアヴァンティコレクションにWGが新たに加わる

デビアス フォーエバーマークから今春デビューした「フォーエバーマークアヴァンティ™ コレクション」に10月7日、待望のホワイトゴールドバージョンが登場した。ホワイトゴールドとパヴェが描くエレガントな弧に、ソリッドな輝きを湛えるデビアス フォーエバーマーク ダイヤモンド。リッチなイエローゴールドのラインナップにエレガントなホワイトゴールドの新作が加わり、アヴァンティ™の新たな

倒的な優位性を持ち、サンクスデイズプラチナの販売も全国1位。本店を今年3月にリニューアルオープンさせた(株)石岡時計店。『プロフェッショナル部門』は、創業約90年の老舗宝石店、(有)カンノ時計店。地域では草分け的存在で、現在はパール販売を強化。全国で6人しかいない日本真珠振興会が推進する難関資格のパールスペシャリストを取得。花珠鑑別書には頼らない販売を行い、顧客層を広げている。



選ばれたのは、帯広・釧路エリアでフェア率75%という圧倒的な実績を誇る。創業約90年の老舗宝石店、(有)カンノ時計店。地域では草分け的存在で、現在はパール販売を強化。全国で6人しかいない日本真珠振興会が推進する難関資格のパールスペシャリストを取得。花珠鑑別書には頼らない販売を行い、顧客層を広げている。

英国「マルコムベッツ」の一点もの



タイムレスなデザインのジュエリーで不動の人気を誇る英国発のファインジュエリーブランド「マルコムベッツ」は、国内ではバーニーズニューヨークのみでの取扱となり、20年以上の長きに渡り多くの顧客をはじめ、スタッフを魅了し続けている。



リング935,000円 (18KYG、ティールサファイア)



リング880,000円 (18KYG・Pt.ピンクトルマリン)

「マルコムベッツ」はロンドンに拠点を置くジュエリー工房にて数人のスタッフと共に全てハンドメイドで制作されている。「ハンマリング」と呼ばれる金属を叩いて成形する伝統的な技法を用いることで生み出されるマットな質感と、あたたかみのある風合いが特徴。使い込むほどに少しずつ輝きが増し、年齢を重ねても飽きが来ることなく長く愛用

アイプリモの旗艦店「I-PRIMO銀座」の移転・ランドオープン(10月29日)を記念し「CHEMISTRY川畑要さんの生歌で史上最高のパーソナルオーダープロポーズ」をアーティストと一緒に叶える特別プロポーズをサポートするアーティスト、数々のラップソングの名曲を残す、CHEMISTRYの川畑要さんに決定。10月8日より、公式サイトにて同企

画の参加者募集が開始された。ランドオープンする銀座本店は、5階で構成されており、各階では「プロポーズ」をアーティストと一緒に叶える特別プロポーズサロンが拡大され、4階が専用フロアになる。専任のプロポーズコンシェルジュが華やかな演出をサポートするなど、プライダグルン専門店ならではのサービスを展開する。

10月27日IT秋の会場で15時から受賞者セミナー。10月27日、横浜で開催される「秋のIT」で受賞式と受賞者セミナーが行われる『第5回 東日本ジュエリーショップ大賞』の受賞者が決定した。受賞式の時間は15時〜16時。「地域ドミナント部門」に



本むき出しの強欲は19世紀半ばのイギリスにはつきりと表れている。労働者は劣悪な労働環境のなか、徹底的に搾取され女性や幼児までもが成年男子の代わりに働かされた。「イギリス労働者階級の状況」(エンゲルス)は克明に当時の労働者を活写している。あの時代が特別なわけではない。「極貧の労働者と膨れ上がる富を得た資本家」の時代こそ資本の理想郷なのだ。言葉の響きがいいが要は「国も行政も口を出さず、俺たち資本家の好きなようにやらせろ、そうすれば効率のいい社会が自然と生み出される」と言っているに過ぎない。当然社会に格差は生まれ広がるがそのことに痛みを感じるわけではなくただおのれの資本が膨らんでいくことが最大の目的なのだ。資本主義とは資本による資本のための社会なのである。近代資本主義200年、原理は今も変わらない。

機器も物流もサービスも環境も。これはすべて競争が生み出したものだ。過去に例のない激しい競争が世界中で起きている。これこそが成長の中身だ。競争の敗者は瞬間に置いてゆかれ莫大な特許料を払わなければ何一つ手に入れることができなくなる。どの企業も必死なのだ。国家にしても同じだ。成長を緩めてどうする。一国の経済だけなら分配もいまいだろうが、世界中に荒れんとする」の心意気か。岸田君に同調するように成長至上主義からの脱却論、再分配重点主義の論も出てきた。物語は始まったばかりだ。がそんなふううまくいくか。中間層が充実したのは中進国日本と時代状況の僥倖の交差の産物ではないのか。資本家たちの敵父のごとき声が響いてくる。「愚かしいことだ。分配優先だと。お前たちの生活の周辺をよく見てみる。すべてのものが加速度的に変化しているだろう。家電も車もデジタル

岸田君が新しい資本主義を確立して

Diamond & Pearl オリジナルジュエリー



株式会社 エステート
〒110-0005 東京都台東区上野5-18-9
TEL 03-3831-2530 FAX 03-3832-3354
estate@kha.biglobe.ne.jp

貧骨 cosmoloop.22 k@nifty.com

宝石の鑑定・鑑別



東京 TEL. 03(3832)2432 FAX. 03(3832)2439
名古屋 TEL. 052(732)0580 FAX. 052(732)0622
大阪 TEL. 06(6253)1436 FAX. 06(6253)1430
福岡 TEL. 092(414)6065 FAX. 092(413)7717

FH誌を読む

「夢の時計修理店」

昔は按摩さんと呼ばれた大抵盲人の人を想像した。町の時計屋には歩行障害の方が多かった。五十年以上前だが、セルスマンと共の時計がぎっしり詰まったカバン持ちとして得意さんを廻った頃は、足の不自由な店主が珍しくなかった。二面鏡が、終日机の前に座って食べつける職業を、子供に順つた結果だろう。まだ日本では、身障者に対する差別感が随分強かった。時計屋さんの中には足が悪くても、差別に奮起して大きな商売をしているお店も少なくなかった。しかし、大きな時計工場の工場員になる以外に、町の修理屋さんになることを目指す普通の若者も少なかった。今は時計好きが増えてきて、サラリーマンになるより時計の修理で生計を立てたいと考える若者も少なくない。それにこれだけ高級時計が売れているのだから、修理技術者には当然チャンスはある。この世界は、基礎知識をしっかりと学べば後は全て知識と技術の拡充と、向上心と指先の器用さにかかっている。頭脳労働者

と言っても良い。ただ一定の技術水準で止まってしまうと時間を売る労働者や変わりはなく。時計を修理に出すと、このモデルは製造中止で部品がなくなっているから直せませんという答えがよく返ってくる。クォーツ時計の部品はほとんどが大量生産の電子系で、一個だけ作れないのは納得がいく。だが機械時計なら、どんな修理も可能なはずである。でないと世界中の時計博物館に展示されている時計はみんな止まってしまう。修理不能は人手のコストがらみであって、優れた技術者の手にかかれば直る。機械時計は理屈からみてない。それは信じているもの、友人から親友の形見と古い時計の修理を頼まれても、現状としては、大抵こつとわらざるを得ない。

日頃からこんなことを考えているのだが、FH誌「本年十一月号、八月十九日刊」に掲載されている雑誌に面白い記事が目についた。スウェーデンの修理屋さんの話である。ジュネーブからバーゼルへ北北東四十五度の直線を引くと、ほぼそれが山脈派のスイスとフランスの国境線になる。この国境の両側で歴史的に時計産業が発達している。このほぼ直線の国境線がバーゼルに近づくところには、スイス領が小さく飛び出している。くっついてはいるけど飛び地みたい。ここが伝統的時計産業地域の終点と言える。一番大きな町はポラントリュイとい

て、人口八千人足らずの、まあ田舎町だろう。行ったことはないが、グランドと似た街並みは想像がつく。そこにこの記事に登場する「時計クニック」というお店がある。にて、がっついてはいるのは修理だけでなく、店で見られる種々の出来事を意味しているらしい。オーナーの名はクリスチャン・エッセンス。

田舎住まいでも、業界ではこの人の名を知らない人はいない。今は主として小さな下請けしかないが、昔の時計町だったポラントリュイは今も時計学校が存在している。クリスチャンの家は代々の宝石カッターだったが、この時計学校を卒業し、ロレックスに職工として採用される。しかし二月半で大きな工場は性に合わないとして辞めて、ローザンヌの宝石店に勤めるが長続きはしない。自分

路傍のカナリア82

心優しき 岸田君の夢

資本主義というのは誰もがのんびりと仲良く暮らせる社会ではない。資本というモンスターが、あるいはその化身である資本家たちが金と利益を求めて暴れまわっている社会である。金の匂いに誘われれば路地裏の奥にでも蛇のごとくヌルヌルと資本は忍び寄るのである。資本

場の感があった。のちにAP社の傘下に入るが、多くの高級メーカがその協力を要請していた。その縁で、クリスチャンは、APやGP、ルミジャーノ、オメガ、グレンヘイ、ルンゼ、リシャール・ミルといったそうそうたる一流ブランドの人々と知り合いになった。これが本人に言わせると「大転機だった」。

真珠の全分野を網羅

書籍 & DVD

- 「真珠事典」 定価2300円(税別)
- 「ニッポンの真珠がいちばん美しい」 定価1480円(税別)
- 「真珠の美しいとマナー」 定価1800円(税別)
- DVD「真珠の糸巻」 定価2700円(税別)

真珠科学研究所 〒110-0016 東京都台東区台東3-16-5 ミハマビル TEL 03(3834)7050

宝飾のプロが正確でスピーディーな査定

利息 ¥0

通常金利 1% 業界最安
宝飾品・ブランド品・骨董品・何でもOK。
大口・在庫担保融資可。

2回目以降、利息月1%、ご融資100万円以上。

谷口宝飾グループ
質 セブンプラスワン
お気軽にご相談下さい。 営業時間 ◆月〜金10時〜18時
03-3835-0888
★セブンプラスワン

東京 台東区台東3-12-8 東京都公安委員会 質屋営業許可番号 第306609803009号

りて修理屋を開業する。数年間とやら食いついてきて、バブルの跡を借りて修理屋の職人という評判が立ったと思われ、一九九六年、ルロックスのルー・エパビ社が複雑時計の組み立てができる人間を募集しているのを知り、願ひ出たところすぐに採用される。在宅勤務が条件として認められたのは、よほどの力量が認められたと見る。ポラントリュイとルロックスの距離は遠いが車で往復二、三時間、通えぬ距離ではない。ルロックスもバブルも技術者で、各種の複雑時計、特にトゥールビヨン制作では独壇

品・本槍といったスナップなどところがない。アメリカ製のウォルサム時計のムーブメントを取り出して、どうだいパテックに負けない程美しいだろうと、取材の雑誌記者に嬉しそうに笑いかけたという。他人の名で時計を作った、古時計の売買取りや、世界中から送られてくる難しい時計の修理ばかりせずに、自分の時計を作った売ったらと、近年は言われるようになり、やっとな腰を上げ、「クリスチャン・エッセンス、ポラントリュイ」というブランドの時計を昨年から発売することになった。使用していたムーブメントはロレックスやパテックがかつて使用していたVALJOUX7751と22、それに主として学校の教材用のVALJOUX23。ネットで見たと7751を使った月令表示、月、曜日表示、自動巻き中三針が、デザインが変身もなにも千六百円は良い的という気がする。時計はシンプルに限ると公言しているが、はばからぬ的の生活態度が出ていて、さして広くなさそうなお店では、①古時計の修理と鑑定と販売、②市場の複雑時計の組み立て、③時計コンサルティング、④プロトタイプ又は、品時計の制作、⑤時計史の研究、といったところが主なる営業らしい。それに有料予約制でアトリエ内を案内してくれ、八百ユーロで、対して時計セミナーをししてくれるプログラムもあるらしい。行きたくない気になるね。(栄光ホールディングス株式会社社長 小谷年司)